

No.22

ちくまさかき

# 危険物防火管理協会報



謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は格別のご高配を承り、誠にありがとうございました。

本年の表紙は昨年9月19日～20日の視察研修で訪れた日本三景の一つ「天橋立」を選ばせていただきました。新型コロナウイルスの流行があり、実に4年ぶりの開催となった視察研修。今回も実りある研修の旅となりました。(関連記事4頁)

また、昨年は皆様のご協力のもと千曲坂城危険物防火管理協会創立20周年記念式典を執り行うことができました。20周年の節目を越え、会員の皆様と共に千曲坂城危険物防火管理協会の益々の発展を目指していきたいと思っております。皆様にはより一層のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

## 千曲坂城危険物防火管理協会

発行日 令和7年1月 発行人 柳澤 謙二 発行 千曲坂城危険物防火管理協会

編集 千曲坂城消防本部 予防課 危険物係内(協会事務局)

千曲市大字磯部 1221 TEL 026-276-0119 FAX 026-276-9119

E-mail: cs-kbk@fdcs.or.jp



# 会長あいさつ

千曲坂城危険物防火管理協会

会長 柳澤謙二



新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

会員の皆様におかれましては、日頃から危険物に係る防災意識の徹底及び、向上に積極的に取り組まれ、危険物事故の発生防止に大きく貢献されておりますことに対し、改めて心から敬意を表し、深く感謝申し上げます。

昨年5月17日に開催されました千曲坂城危険物防火管理協会創立20周年記念式典は、会員の皆様ご協力のもと、盛大に執り行うことができましたことに心より御礼申し上げます。

さて、昨年元旦にマグニチュード7.6を観測した「令和6年能登半島地震」が発生しました。千曲市、坂城町も大きな揺れを感じましたが、後でテレビを見て、輪島の朝市の場所がまるで戦時中の空襲の時のような焼野原になっていることに非常に驚きました。その後も豪雨で甚大な被害をもたらされました。年の初めに災害の恐ろしさを改めて痛感させられるとともに、近年の頻発化、激甚化する予期せぬ事態に遭遇した場合の対策を確立しなければと強く思いました。会員の皆様には、多忙を極める日常ではありますが、日頃より施設の定期点検、危険物取扱者保安講習、事故防止の推進、安全確保の更なる取り組みの徹底をお願いいたします。また、この災害により犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に心からのお見舞いを申し上げます。

そのような中でも4年ぶりに当協会の視察研修が大勢の会員の皆様の参加によって実施できました。京都市民防災センターの見学では様々な災害対策を勉強させていただき、会員の皆様とより一層親睦を深めることができました。今後も防災に関する研修を計画していきますので、是非皆様のご参加をお願いいたします。

最後になりましたが、令和7年が地震、豪雨災害や危険物事故のない平穏な1年であることを願うとともに、会員皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

# 令和6年度 通常総会開催



令和6年度通常総会が5月17日（金）にさかきテクノセンターにおいて開催され、昨年度事業、決算及び令和6年度事業、予算等が承認されました。

# 創立20周年記念式典開催

平成15年9月に発足した千曲坂城危険物防火管理協会の創立20周年を記念して、記念式典と祝賀会が開催されました。記念式典では表彰（詳細3頁）、20周年記念式典事業としまして16会員事業所へ車いすを寄贈しました。また、協会の20周年のあゆみとしてスライドを上映し、20年の軌跡に思いをはせました。

平成15年創立

平成21年茨城

平成23年京都

平成26年総会



毎年様々な施設へ行き、防災対策等学んできます。

創立以来行っている普通救命講習は毎年多くの方にお申し込みいただいています。

「この度の車いすの寄贈に感謝と御礼を申し上げます。入居者様の移動手段となる車いすは必需品です。入居者様の脚として大切に使用させていただきます。」等たくさんのお言葉を頂戴しています。



平成30年県大会

令和元年愛知

令和4年救命講習

令和6年記念式典

# 令和6年度 受賞者

6月3日に東京都ニッショーホールにて消防庁長官表彰、6月7日に千曲市戸倉創造館にて長野県危険物関係表彰授賞式が行なわれました。

また、20周年記念式典において千曲坂城危険物防火管理協会会長表彰及び千曲坂城危険物防火管理協会功労者表彰授賞式を執り行いました。

受賞されました皆様におかれましては、誠にありがとうございます。

## ●消防庁長官表彰

【危険物保安功労者】

柳澤 謙二 様 「柳屋商事株式会社」



## ●関東甲信越地区危険物安全協会連合会長表彰

【事業所】

交和物産株式会社 様

## ●長野県危険物安全協会会長表彰

【優良事業所表彰】

特別養護老人ホーム さかき美山園 様

【優良取扱者】

北澤 久男 様 「ホテルルートインコート千曲更埴」

小林 寛 様 「長野石油輸送株式会社」

西村 知尋 様 「株式会社 タダノユーティリティ」



## ●千曲坂城危険物防火管理協会会長表彰

【優良事業所表彰】

坂井銘醸株式会社 様

ながの農業協同組合 中之条セルフ SS 様

【優良危険物取扱者】

梶 義明 様 「多世代健康交流プラザ つるの湯」

先名 正典 様 「有限会社 さらしな石油」

海野 利春 様 「株式会社 ミライ化成」

小平 宗孝 様 「千曲市立戸倉小学校」

若林 康史 様 「有限会社 ヤマギシ坂城給油所」

丸山 健一 様 「株式会社 第一流通サービス」



## ●千曲坂城危険物防火管理協会功労者表彰

田島 光雄 様 「有限会社 田島石油」

荻原 光太郎 様 「株式会社 荻原館」



# 危険物防火管理協会視察研修

9月19日、20日に京都府「天橋立」・「京都市防災センター」・「京都御所」への視察研修が行われました。



防災センターで研修中



天橋立では遊覧船に乗船



Memories



京都市  
市民防災センター  
貴重な体験を  
させていただきました



リアルな  
地震体験

引退した  
防災ヘリコプター



京都御所



天橋立

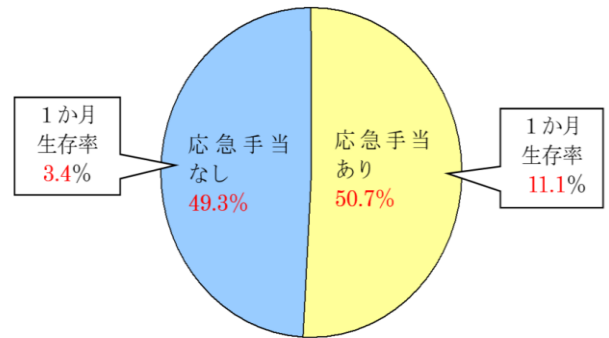
# 「応急手当のできる店・事業所」普通救命講習会を開催

10 月 16・17 日の 2 日間で行われ、41 名(22 事業所)の会員の方が受講されました。

## ＜応急手当の効果＞

バイスタンダー(その場に居合わせた人)による目撃のある心肺停止傷病者に対する応急手当の実施状況

応急手当があった場合、なかった場合に比べ、病院収容前の心拍再開率は約 1.7 倍高くなっており、また 1 か月生存率は約 3.2 倍の差が生じています。



もしもの時のために普通救命講習を受けましょう！

## 普通救命講習を受講して

アピックヤマダ株式会社 野沢 有希

弊社の自衛消防組織は、私が属している救護班を含めて本部隊 6 班と地区隊 5 係で構成されており、火災・災害時の危機管理の機能を有しています。救護班員として、いざという時に行動できるように、講習会に参加させていただきました。

前半は、テキストとスライドにて座学でした。印象的だった部分は、住民による一次救命処置と社会復帰率についてです。心停止した場合、可能な限り早く心肺蘇生を行い、また AED を使用することで、命が助かるだけでなく、社会復帰できる確率が高くなるということをグラフで確認することができました。

後半は、人形と AED を使用しての実技でした。手順は座学で学びましたが、実際に行ってみると、なかなか手順通りにできませんでした。都度指導をいただきながら、何回か AED を使用して、一緒に受講した方の協力も得られたため、しっかり学ぶことができました。

今回の講習を通して、初期救護の重要性を認識すると共に、お互いに協力しあうことの大切さも学びました。職場での救護活動だけでなく、もしもの時は、今回の講習を活かし、素早く行動ができるようにしたいと思います。



# 甲種防火管理資格取得講習開催



令和 6 年 6 月 13 日・14 日(千曲市更埴文化会館)と 11 月 28 日・29 日(千曲坂城消防本部)の 2 回開催され、計 58 名の方が受講されました。

日本では 1 年間に約 3 万 6,000 件の火災が発生しています。これは 1 日におよそ 99 件以上の火災がどこかで発生しているということです。過去の火災の多くは、発見の遅れ、初期消火の対応不足、防火設備の不備といった人的要因が大半を占めています。

防火管理業務は火災の発生を予防し、万が一火災が発生しても被害を最小限にとどめるため、対策を立て、実行することが大切です。防火管理者は消防設備の点検や訓練、従業員への防火教育の実施等積極的に実施するよう心掛けてください。



火気管理  
避難経路の確保  
災害時の各任務



変形・破損の有無  
製造年月日の確認



障害物はないか  
扉は閉閉できるか  
変形・破損はないか  
使い方の確認

# 少量危険物施設・LP ガス施設巡回指導実施

長野県 LP 協会長野支部及び千曲坂城消防本部と共催し、7 月 1 日の国民安全の日に併せて、一般家庭を対象とした少量危険物施設及び LP ガス施設の巡回指導を坂城町四ツ屋地区で行いました。

巡回指導の結果、灯油タンクの流出防止措置がないもの、消火設備未設置、LP ガス容器ではチェーンの 2 本掛けが施されていないものが多く見られました。

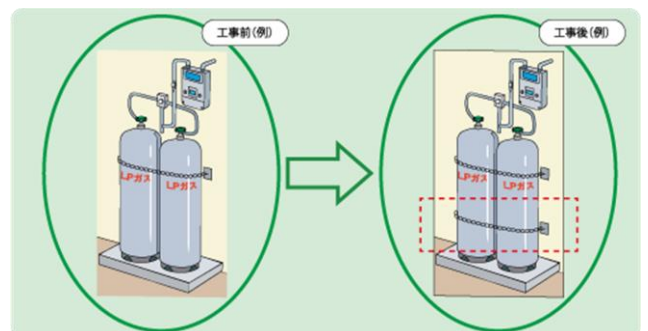
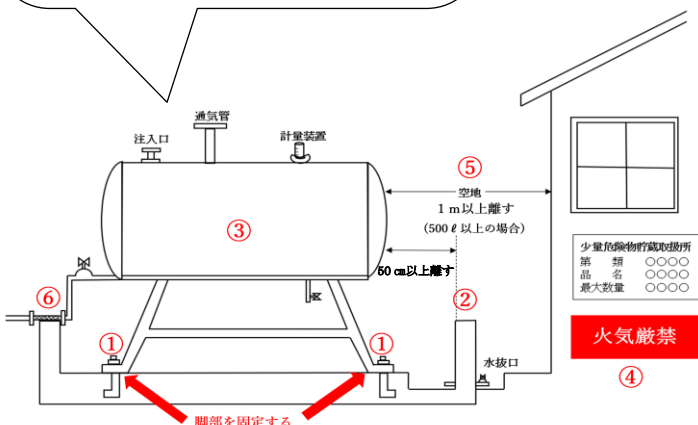
どちらも危険性のあるものであることを再認識し、次の安全対策の実施をお願いいたします。

## 【灯油タンクの安全措置】

- ①脚部の固定
- ②流出防止の防油堤
- ③さび止め
- ④標識・掲示板設置(200ℓ 以上)
- ⑤空地の確保
- ⑥配管に緩衝装置を設ける

## 【LP ガス容器の安全対策】

「1m以上の浸水が想定される地域で 20 kg を超える容器にはベルトまたは鎖を 2 本以上かけること」  
これによって洪水浸水災害の際に LP ガス容器の流出を防ぐことができます。



# 第45回 千曲坂城消防本部防火ポスター 最終審査

当協会が協賛しております千曲坂城消防本部防火ポスターの最終審査が、令和6年9月26日千曲坂城消防本部会議室にて開催され、千曲市の小学校、保育園から95点の作品が提出されました。最終審査は柳澤会長も参加し、優秀賞(千曲坂城危険物防火管理協会会長賞)の審査を行っていただきました。各賞の入選作品は以下の通りとなります。入選された小学生に記念品を、参加していただいた保育園に紙芝居を贈呈しました。

## ～千曲坂城危険物防火管理協会会長表彰の作品(優秀賞)～



## ～消防長賞の作品(最優秀賞)～



## ～千曲坂城幼少年婦人防火委員会賞(優秀賞)～





# 消防フェスティバル

当協会が協賛しております、防火・防災思想の普及啓発と消防行政への理解を深めることを目的とした体験型イベント『消防フェスティバル』が令和6年11月2日（土）千曲坂城消防本部にて開催されました。

当日は市内外から多くの皆様にご来場いただき、盛大なイベントとなりました。ご来場いただいた皆様誠にありがとうございました。

AED 体験

もしもの時に備えよう



消防服着装体験

カッコイイでしょ！



救助訓練展示

色んな装備が揃っているなあ～！



消防・救急車両展示



放水・救助体験

上手く消せるかな？



煙体験

何も見えないよ～！



ねずこんとあん姫  
に会えたよ！



## う え だ め い し ょ う かい 社会福祉法人上田明照会 ともいきライフ月影

上田明照会の理念「<sup>じょうふつこくど</sup>浄仏国土・<sup>じょうじゆしゆじょう</sup>成就衆生」(社会環境の浄化と円満な人格形成)のもと、昭和 43 年 9 月 30 日に宝池月影寮として定員 30 名で上田市に開寮しました。

平成 13 年 9 月 1 日に坂城町上平地区に移転開設し、入所定員 50 名、通所定員 10 名、ショートステイ定員 4 名でスタートしました。その後、平成 23 年 11 月 1 日「障害者支援施設ともいきライフ月影」に名称が変わりました。坂城町上平地区に来てから、毎日利用者さんの表情も明るく、地域との積極的な交流も実施し、村上小学校・村上保育園・坂城幼稚園・坂城高等学校との交流がありました。地域においては、上平地区・公民館・育成会・老人会・坂城町社会福祉協議会・民生児童委員会との交流もおこなっています。ボランティア団体との交流もあり、利用者さんもととても楽しみにしています。

移転開設当時から大切にしていることは、地域福祉の拠点としての福祉活動の展開です。仲間ぐるみ・地域ぐるみ等「ぐるみ」を大切に、地域福祉を高めるための福祉活動の展開をしていきます。

今後も引き続き千曲坂城危険物防火管理協会様、ならびに会員の皆様のご指導ご鞭撻を賜ります様よろしくお願い申し上げます。



## 日酸 TANAKA(株)長野工場

日酸 TANAKA 株式会社は 1917 年に創業し、創業者の田中亀久人が国産初の鉄を切る切断機を製造して以来、切断、ガス制御の分野で多くの挑戦を行い、業界のリーディングカンパニーとして日本の産業界の発展に貢献してまいりました。

(田中商店として創業し、田中製作所に改名、その後グループ会社との事業統合により現在の日酸 TANAKA に至ります。)

全国の製造、販売事業所のうち、埼玉県と長野県に生産工場を有しています。埼玉工場では、大型レーザー、プラズマ、ガス切断機及びそれらを効果的にシステム化する FA ソフトウェアを主に開発、製造し、千曲市に構える長野工場は、創業以来作り続けている溶断、溶接分野だけでなく半導体、理化学、医療、インフラ等々ガスを使用する分野であれば幅広く製品を提供しています。

これらの製品を製造するにあたり、可燃性ガスや酸素を含めたガスを使用するため、防火防災には注意を払い、事業所で働く協力会社の方を含めた全従業員で防災訓練を行っています。また、大規模災害の訓練として、全社で安否確認システムによる安否確認訓練を行い、有事に備えています。

今後も千曲坂城危険物防火管理協会様、会員の皆様のご指導ご鞭撻を賜り、引き続き事故防止と社会貢献に努めてまいります。よろしくお願いいたします。



事業所訪問です！  
今回は  
—ともいきライフ月影—  
—日酸 TANAKA(株)—  
を紹介します。

2025